

令和3年度

歯・口の健康に関する

図画・ポスターコンクール

主催：公益社団法人日本学校歯科医学会

後援：文部科学省・公益財団法人日本学校保健会・公益社団法人日本歯科医師会／協賛：ライオン株式会社

「歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール」は、次の世代を担う子どもたちの作品を対象として、口腔保健に関する理解と認識を高めることを目的に実施しているもので、日本学校歯科医学会が主催するようになって今年で45年目を迎えます。日本学校歯科医学会は全国の53加盟団体をおとして、幼稚園（幼稚園型および幼保連携型認定こども園を含む）、小学校（低学年・高学年）、中学校、中等教育学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の幼児・児童生徒による作品を募集し、2021年9月27日に行われた審査委員会では、応募総数206点の中から最も優れている作品として各部門より1点計6点を最優秀賞、12点を優秀賞に選出しました。188点は佳作として表彰されます。また、最優秀賞のうち、宮崎県宮崎市立加納小学校2年 伊集院夏矢さん（小学校低学年の部）、愛媛県鬼北町立広見中学校1年 福鹿希音さん（中学校の部）の作品には文部科学大臣賞が付与されます。

審査委員長の齋藤芽生先生による総評・画評とともに、最優秀賞および優秀賞に輝いた作品をご覧ください。

審査総評

今年は作品数・作品の質ともに力がみなぎっている印象があった。じっくり向き合って描いた時間の重量感のようなものが一枚一枚にあったというか。コロナ状況下で不自由を迫られている部分もある子供達。そんな中でも、観察や表現に集中できる時間を知った子も多くいるのではないかな。以前より飛躍的に情報処理能力に富み、よりイラストレーションとして整理されている作例がありつつ、近年少なくなっていた実感に基づいた丁寧な発見、個々の微細なこだ

わりが感じられる作品が見受けられたのも嬉しかった。

このコンクールには、大口を開け歯を見せている顔面の構図は毎年多く集まる。他の視点も期待したいところではある。一方でこうやって選ばれた作品を見ると、登場人物の多くが大口を開けて歯を見せながらも、おのおの違う意図や意思があるようで興味深い。どんな姿を描くにしても、まわりの背景を描くにしても、「表情」ということは重要なことだ。

（審査委員長 齋藤芽生）

文部科学大臣賞 最優秀賞



小学校低学年の部

宮崎県 宮崎市立加納小学校 2年
伊集院 夏矢さん

【画評】

良作が多く選ぶのに時間がかかった低学年の部。この絵の不透明絵具をかすらせながら重ねていく技法、黒い線の味わいには、大人顔負けの芸術家の意思を感じる。色彩や技法に目を奪われるが、実は下から見た顔の立体感や角度、シワや爪の描写などのデッサン力が卓抜だ。一方で、優秀賞の2作品にもそれぞれ、高度な描写力と画面処理力、または瑞々しい感性に満ちた観察眼があり、いずれおとらぬ力作だったことを記しておく。



中学校の部

愛媛県 鬼北町立広見中学校 1年
福鹿 希音さん

【画評】

中学生になると、自分好みのデザインやそれぞれに合った趣味性を選んで身に付けるようになる。勝手な想像だがこの作者は音楽が好きなのかもしれない、と思わせる。「Love & Teeth」の洒落た気、来たるライブの日程なのか遠い未来の歯の本数なのか、謎めいた数字。孫とじいちゃんが一緒になって熱狂し叫んでいる痛快ぶりに、新型コロナ肺炎にももちろんだがむし歯にだって負けな！という覇気がみなぎっている。

最優秀賞



幼稚園の部

三重県 学校法人前島学園和順幼稚園 5歳

井本 滯姫さん

【画評】
顔を画面いっぱいに入れる構図が毎年多いが、今年度のこの作品はあからさまに大きく顔を入れるのではなく、自身のバランス感覚に自然に従っている。背景には水玉の小宇宙があり、また口の中にも泡の小宇宙が広がる。頬、口、えり、模様にも繰り返してくるピンク色のリズム感のいいこと！笑顔も、文句なしに爽やかだ。



小学校高学年の部

東京都 江戸川区立平井東小学校 4年

武藤 希実さん

【画評】
物語を想像させるユニークな作品。版画技法の上にクレヨンで描画し、複雑な質感をもたせているのがよい。シルクスクリーンのようでもあり紙版画のようでもあり、文字の中にまで微細な模様。そのうえこの赤ずきんをねらうかのような老女は、おじさんのようでありおばさんのようでもあり。見るほどにユーモアに笑われる。



特別支援学校の部

千葉県 茂原市立豊田小学校特別支援学級 1年

村上 龍希さん

【画評】
個人的にはこれも最優秀に推したい作品。何かに集中している人のひたむきな目、上唇をあげるときの口のまわりの紅潮や、歯一本一本の形、歯と歯のあいだの微妙な色み、押し広げたときの唇のシワなど、驚くべき感受性で観察している。大胆と繊細が同居し、そして「しまうま」のコップへのこだわりも、見る者の微笑みを誘う。

【図画・ポスターコンクール審査委員会】

委員長 齋藤 芽生 東京藝術大学美術学部絵画科 准教授
副委員長 横嶋 剛 文部科学省 健康教育調査官
委員 日比 薫 全国養護教諭連絡協議会
委員 清水 浩一 公益社団法人東京都学校歯科医会

役員 長沼 善美 公益社団法人日本学校歯科医会 専務理事
役員 竹内 純子 公益社団法人日本学校歯科医会 常務理事
役員 新津 恒太 公益社団法人日本学校歯科医会 理事

【審査委員長プロフィール】

齋藤芽生 Meo Saito

東京藝術大学大学院美術研究科博士後期課程油画専攻修了。国内外を問わず数多くの展覧会へ出品のほか、絵本『吸血鬼のおはなし』『カステラ、カステラ!』（共に福音館書店）の挿絵を担当し、2011年に画集『徒花図鑑』（芸術新聞社）を出版。

幼稚園の部



静岡県
掛川市立すこやかこども園
5歳

渥美 奏登さん



青森県
社会福祉法人深沢福祉会 幼保連携型認定こども園
深沢保育園 4歳

工藤 瑛斗さん

優秀賞

小学校低学年の部



高知県
四万十市立竹島小学校
2年

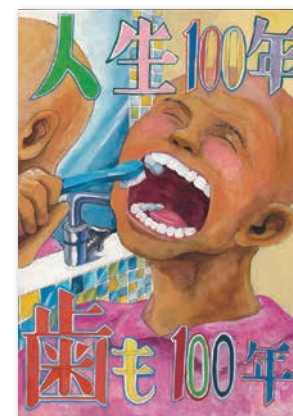
東 敬莉さん



東京都
江戸川区立篠崎第五小学校
2年

高橋 凜奈さん

中学校の部



千葉県
鎌ヶ谷市立第四中学校
2年

神野 湊乃愛さん



和歌山県
日高町立日高中学校
3年

嶋田 倫也さん

高等学校の部



福岡県
福岡県立輝翔館中等教育学校
5年

三上 遥さん



大阪府
大阪府立立工芸高等学校
3年

山下 瑞葵さん



佐賀県
佐賀県立盲学校小学部
3年

中村 一輝さん



徳島県
徳島県立阿南支援学校中学部
1年

儀宝 紗代さん

特別支援学校の部